



高輪台

1月号



港区立高輪台小学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-8-24 <http://takanawadai-es.minato-tky.ed.jp/>
TEL: 03 (5447) 0616 FAX: 03 (5447) 5335

くましく しこく かよく くわくする れにとっても ごこちのよい 小学校

積もった雪の気持ち

校長

新しい年を迎え、保護者・地域の皆様、そして元気な子どもたちとともに希望に満ちたスタートができましたことを心より嬉しく思います。

子どもたち、保護者・地域の皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心より祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、年が明けて間もない頃全国的に冷え込み、東京では雪が降りました。わずかではありましたが積雪が見られました。

雪を見ると思い出す、一編の詩があります。

上の雪 さむかるな。
つめたい月がさしていて。
下の雪 重かるな。
何百ものせていて。
中の雪 さみしかるな。
空も地面（じべた）も見えないで。

金子みすゞさんが作られた「積もった雪」という詩です。この詩を初めて読んだとき、上の雪、下の雪、そして中の雪それぞれの「積もった雪の気持ち」に思いを馳せるという、思ひがけない視点に驚かされ、いたく感動したのを覚えています。

この詩を改めて読んで思い浮かんだのは、初任校の運動会で行っていた組体操です。最近は児童の発達段階を考慮してあまり行われなくなりましたが、一人技、二人技と順に高度になり、フィナーレのピラミッドへとつながるものでした。

ピラミッドを成功させるために、上の人たちは、高さ、不安定さを克服して上に上がります。頂点に立つ上的人は花形です。成功しても失敗してもみんなの注目を集めます。中の人たちは、下の台の不安定さに耐え、上の人たちに安心して乗ってもらえるよう、腕を突っ張り全身に力を入れて耐えていきます。そして一番下の土台になる人たちは、地面にある細かい石が手のひらや足に食い込むのに耐え、とにかく成功を祈って必死に頑張ります。ピラミッドは、しっかりと、そして美しく立つよう一人ひとりが全ての力を出し切り、初めて完成します。痛いとか苦しいとかやめたいなどと一人でも思ったら崩れてしまいますが、どの場所にいても、みんなのこと、相手のことを思い、その思いが一つにまとまって初めて美しいピラミッドができる、大きな感動と達成感を生むのです。

たくさん的人が集まる学校では、トラブルは日常的に起こります。一人ひとりの思いは、それぞれ違うところにありますから、ぶつかって当然です。自分にも思いや考えがあるように、相手にも思いや考えがあります。

現在、高輪台小学校では、子どもたちが「えっ」と思ったり、「いらっしゃりした時には、まずなぜそうになったのか、そう思ったのかを考え、言葉にして伝えることを大切にしています。お互いの思いを近づけ、合わせていこうとする体験を繰り返しを行い、確かな社会性を育みたいと考えています。学校は、子どもたちが人との関わり方を学び、自らの生き方を見つける重要な役割を担っています。子どもたちが、先の詩にあるように「さむかるな」「重かるな」「さみしかるな」と他に思いを馳せることができるように豊かな心を育むことができるよう、3学期も子どもたちとの関わりを大切にしながら、教職員一丸となって教育活動を推進してまいります。

お知らせ

横断歩道は“命の通り道”

確かめて渡る習慣を！

副校长

港区の交通事故状況によると、区内では毎年40名前後の子どもが交通事故により負傷しており、その多くが歩行中の事故です。また、都内全体を見ても、小学生では歩行中の事故が半数以上を占め、特に低学年での飛び出しや横断時の不注意が多いことが報告されています。さらに、昨年12月には都内で、小学5年生の児童が横断歩道でトラックにはねられて亡くなる痛ましい事故がありました。現場は以前から“危険な横断歩道”として地域でも注意喚起が続けられていた場所でした。

こうした事例は、横断歩道を「青だから渡る」だけでなく、左右確認や車の動きの予測といった“自ら安全を確かめる力”的重要性を改めて示しています。

冬は夕暮れが早く、ドライバーから歩行者が見えにくくなる季節です。学校でも、横断歩道の手前で必ず止まること、青信号でももう一度左右を見ること、前の人につられて渡らないことなどを継続して指導しています。

ご家庭でも、通学路の危険箇所を一緒に歩いて確認したり、暗い時間帯には明るい服装や反射材を活用したりするなど、日頃の声かけをお願いいたします。子どもたち一人ひとりの小さな意識が、大きな安全につながります。今年も、安全で安心な学校生活を共に支えていきましょう。

1月の目標

礼儀正しく生活しよう

生活指導部

新しい年を迎えるご家庭で「新年明けましておめでとうございます。」「今年もどうぞよろしくお願ひいたします。」など、挨拶を交わしたことと思います。挨拶をすると、とても良い気分になります。学校でも、積極的に挨拶をすることの大さを伝えたり、朝会で挨拶の大切さについて話したり、年間を通してあいさつ運動を行ったりするなど、すんで気持ちの良い挨拶ができるように指導しています。

また、時と場所に応じた言葉遣いや作法ができることも大切と考えます。初めて会う人、久しぶりに会う人、年上の方、ゲストティーチャーの方など、様々な人との出会いの中で礼儀を学べる機会にしてまいります。友達とのかかわり合いで、「親しき仲にも礼儀あり」を大切にしていきます。今月は「挨拶強化月間」です。目上の人に對してはもちろん、学校生活を共にする友達との間でも、気持ちのよい挨拶や礼儀正しい言動で生活できるよう指導していきます。

5年 社会科見学

5年担任

12月4日（木）に社会科見学に行きました。「味の素 川崎工場」では、普段見ることのできないスープ工場や包装工場を見学することができました。産業用ロボットを活用した大規模工場ならでは



の生産工程を観察し、人と機械の役割や協力関係、働く人の工夫や努力について学びました。「科学技術館」では、身近な暮らしを支える科学技術から、情報通信・エネルギーなどの最先端技術まで幅広く、遊びを通して科学への興味・関心を深めながら学びました。子どもたちは、社会科見学や社会の授業を通して、「働いている人は分野が違っても、食べる人、見ている人などのことを第一に考えていることが分かった」と振り返りをしていました。

6年 泉岳寺ガイド

6年担任

6年生は「泉岳寺ガイド」の発表を行いました。一般の方もたくさん参拝されている泉岳寺で、調べたことをしっかりと伝えようと頑張りました。5年生や保護者の方、参拝客の方など、多くの方に聞いていただき、たくさんのお褒めの言葉もいただいて満足そうな6年生でした。自分たちの住む高輪の地域にこのような歴史があったことを知り、地域に対する思いがより高まったようです。

- 私が暮らしている高輪の町にこのような歴史があるって、高輪台小学校の校歌とも関わりがあったということにとても驚きました。今までこのことを知らずに楽しいからという理由だけで義士祭に行っていたけれど、これからは学習したことを心に留めていきます。
- この泉岳寺ガイドは毎年高輪台小学校の6年生が歴史を受け継いでいて、私も泉岳寺について深く知ることができました。調べたことを広げることができてよかったです。



学習発表会

学習発表会

学習発表会という新しい取り組みに向けて、子どもたち一人一人が一生懸命に練習と準備を行いました。低学年の発表を見て、「こんな学習をしたな！」と振り返る子がいたり、高学年の発表を見て、「大きくなったらこんなことを学ぶんだ！」と先の学習について考えたりする、子どもたちの姿がありました。お忙しい中、ご来校いただき温かい拍手や言葉掛け、ご協力を頂き有難うございました。

(あじさい)

○あじさい学級のコーナーにお客さんが来てくれるか心配でしたが、たくさん的人が来てくれて、うれしかったです。

○とても緊張したけれど、いっぱい練習したダンスや手話、ハンドベルを発表したり、みんなで作った「学びの森マップ」や「クイズ」で、あじさい学級の紹介をしたりして、たくさん拍手がもらえてよかったです。

(1年生)

○みんなで学校を回るのが楽しかったです。学習発表会の仕事をするときに、ちゃんとスローガンの「じぶんもあいてもえがおになろう」ができていたのがよかったです。

○どんぐりごまのお店やさんをしました。たくさん回るように工夫しました。お客様がたくさん来てうれしかったです。お客様もぼくも楽しめてよかったです。

(2年生)

○大きな声で発表できて、すごく楽しめました。学年のスローガンにもある「さいこうの学しゅうはっぴょう会にしよう」というめあてが達成できてうれしかった。

○みんなで協力して、思い出に残る学習発表会にすることができました。家でもたくさん練習をしたので、練習の成果が出てうれしかったです。

(3年生)

○グループの友達と協力して発表の練習ができました。みんなに高輪支所のことを知ってもらえてうれしかったです。

○パプリカの泉岳寺バージョンの歌やまとめを大きな声で歌ったり言ったりすることができました。少し緊張しましたが、みんなに学習した泉岳寺のこと知らせることができてうれしかったです。

(4年生)

○学年の実行委員として、その場の雰囲気に合わせて話すスピードを変えることを意識することができました。合唱では、ピアノと同じスピードで歌うことを意識しながら大きな声で歌うことができました。

○「世界旅行TV」では、ニュージーランドの動物のよさをみんなに知ってもらえたかなと思うような発表ができました。リコーダーも正しい音で吹き切ることができました。

(5年生)

○苦手で心配だった実践は分かりやすくできて、見ている人も一緒にやってくれてうれしかったです。また、見てくれている人が反応してくれたことで、自分も頑張ろうと思えた。みんなで作り上げることの楽しさや協力することの大切さを感じることができました。

○学習発表会で大変だったことは、班の中で話がまとまらないことがあったが、友達と意見を出し合い、尊重してきながらすすめることができました。練習をたくさんすることで自信が付き、当日はたくさんの方が見に来てくれてとても嬉しかったです。

(6年生)

○学習発表会の3日目は、1日目と2日目に比べて人が多く、服で音が吸収されたり、拍手の長さで台詞のタイミングが変わったりしましたが、臨機応変に対応することができました。

○最初は見てくれる人たちが笑ってくれるか心配だったけれど、自分が思っていた以上にみんなが笑ってくれてうれしかったです。

〈あじさい学級〉



〈1年生〉



〈3年生〉



〈5年生〉



〈2年生〉



〈4年生〉



〈6年生〉



